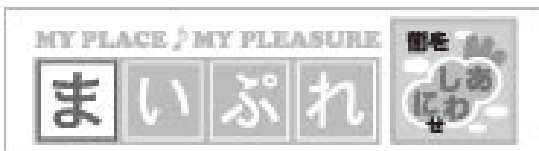


## 行政情報をもっと身近に



◀(左から)石井文晴(株)フューチャーリンクネットワーク代表取締役、香川市長、久野喜民(株)チャイルズ・エンジン代表取締役

行政情報と民間情報が一体となった地域情報ポータルサイト「まいぷれ朝霞・志木・新座・和光」が1月にオープンしました。市では、行政情報の発信機会を拡大するため、12月20日(火)、同サイトを運営する株式会社フューチャーリンクネットワーク、株式会社チャイルズ・エンジンと、行政情報の提供と活用に関する協定を締結しました。



ちょっとがんばれば自転車でまわれちゃう、そんな身近な地域の情報をお届けします！



◀まいぷれQRコード  
[<http://asaka-shiki-niiza-wako.mypl.net/>]

## 市民感覚で事業判定



◀今回は、富土下橋美装化工事や放課後子ども教室推進事業など、4つの事業について、判定が行われました(11月13日)



◀(左から)曾根守さん、濱野さん、星野敦志さん(委員長)、香川市長、村田耀平さん、本田憲司さん、佐藤範子さん(11月22日)

11月13日(日)、市民会館で、事業判定会が行われました。市が実施する事業の内容や方向性を決定するにあたって、市民感覚を取り入れるために実施しているもので、有識者1人と志民力人材バンクに登録されている5人の市民の皆さん、あわせて6人の判定員が、対象事業の担当課と企画・財政担当課の意見交換を聞いたうえで、事業の必要性などを判定しました。

また、11月22日(火)には、その判定結果を市長へ報告しました。判定結果は市ホームページでご覧になれます。

## 図書館おすすめ本コーナー ① 今月の一冊 「ぼくらの七日間戦争」



今回は柳瀬川図書館子供サポーターの上代桜子さん(左)と折橋花華さん(右)の仲良しコンビがお気に入りの本を紹介します。

問合せ/柳瀬川図書館  
☎(487)2004

Q: どんな物語ですか?

A: 折橋・上代「主人公の中学生、菊池英治と親友の相原徹が中心となり、1年2組の男子たちが、廃工場を『解放区』として、親や学校の先生など、大人たちに対して叛乱を起こす物語です。クラスの男子全員が姿を消したので、誘拐? 事故? と大人たちは混乱します。そこに本当の誘拐事件が起きたりして、大人たちを混乱させるような出来事が次々と起こります。」

Q: 一番の見どころは?

A: 折橋「なんとか解放区に大人たちを寄せ付けないように、英治たちが、知恵と勇気をふりしぼり、立ち向かっていくところです。」  
上代「英治たちが、自衛隊を呼んで中に入ってきた大人たちに、迷路やおもちゃの花火を使って立ち向かうところです。」

Q: 最後におすすめポイントを

A: 折橋「ドキドキ、ハラハラしたりしますが、物語が終わると感動できる、読んでいてあきない本です。英治たちの知恵、勇気、行動をぜひ見てください!!!」

上代「ドキドキ、ワクワク、最後は感動! 中学生時代の青春と友情を描いた大ベストセラーです。とても面白いので、読んでみてはいかがでしょうか?」



著者: 宗田 理  
絵: はしもとしん

# ほっとニュース

## ジャンボしき郷土かるた



◀(左から)尾崎教育長、木下武久朝霞青年会議所前理事長、香川市長、寺園篤史同教育青年開発委員会委員長、固本徹同副理事長

12月21日(水)、子ども大学しきのメンバーでもある朝霞青年会議所の皆さんが、子ども大学のふるさと学「日本の心を学ぼう」事業で使用した「ジャンボしき郷土かるた」を届けに市長のもとを訪れました。

これは、体育館のような大きな会場で、体を使って行うレクリエーション用のしき郷土かるたで、生涯学習課で貸出をしていますので、ぜひご利用ください(問合せ/生涯学習課 内線3131)。

## 消火能力抜群!

### キャブス CAFS装置付消防ポンプ自動車を配備

昨年12月、埼玉県南西部消防本部でははじめてとなる、CAFS装置付消防ポンプ自動車が志木消防署に配備されました。CAFSとは、水と消火薬剤の混合液に圧縮空気を入れて作った泡を放水する装置で、燃焼物に対し少量の水で消火効率をあげるシステムです。

使用する消火薬剤は、有害物質を含まない、環境にやさしいものとなっています。

## おめでとうございます



◀(前段)志木第二中学校吹奏楽部の皆さん(後段・左から)香川市長、尾崎教育長

10月29日(土)に行われた、第22回日本管楽合奏コンテスト全国大会で優秀賞及び審査員特別賞を受賞した、志木第二中学校吹奏楽部の皆さん。12月20日(火)、受賞の喜びを、市長と教育長に報告しました。



▲CAFS装置付消防ポンプ自動車(志木1号車)  
◀抜群の消火力を発揮する圧縮空気消火システム(CAFS)

志木を知り 志木を愛する 市民のかかるた



## 「しき郷土かるた」 しき郷土かるたの舞台のいま・むかし

第33回



※「しき郷土かるた」は、志木駅東口駅前広場の舗装の一部に、絵タイルとして敷設されています。

### 江戸道

江戸道は、江戸に通じる道という意味で各地にあります。志木からも江戸へ向かう江戸道があり、角長商店(志木市本町)の脇を起点とし、ゴンペー山・ハケの山から朝霞市溝沼・根岸を経て、現在の本田技研の敷地内(和光市本町)を通り、江戸へと続く川越街道に合流していました。

その名残から、本町通りから昭和街道までの道は、今も変わらず「江戸道」という名前で愛されています。



◀江戸道

